

様式第5（その3-2）（第4条関係）
（保育所、幼稚園、認定こども園用）

身体状況の把握

施設名 _____

記入者氏名 _____

年 月 日現在

施設名	全体数	肥満、やせの状況				前年度との比較	
		肥満	やせ	合計人数	割合	前年度割合	割合の増減（差）
		②	③	④(②+③)	⑤ [(④÷①)×100]	⑥	⑤-⑥
	人	人	人	人	%	%	%
	人	人	人	人	%	%	%
	人	人	人	人	%	%	%
合計	人	人	人	人	%	%	%

※前年度とは、前年度に提出した栄養管理報告書に記載した数値とする。

肥満並びにやせの評価方法については、BMIをはじめ、複数の方法が存在します。

栄養管理報告書においては、「健康日本21」の目標項目の評価を正確に行うために以下の方法により評価方法を標準化しています。

小児の肥満並びにやせに該当する者の割合の評価方法

○3歳以上6歳未満（4月1日時点における満年齢）の幼児を対象に、幼児身長体重曲線（性別・身長別標準体重）を用いた評価方法とします。

○肥満度の判定区分のうち、「肥満」については、+15%以上、「やせ」については、-15%以下を評価対象とします。

○算出式については、下記の平成12年の算出式を用いますが、平成22年の算出式を用いても差し支えないとします。

$$\text{肥満度} = [\text{実測体重 (kg)} - \text{身長別標準体重 (kg)}] / \text{身長別標準体重 (kg)} \times 100 (\%)$$

区分	呼称
+30%以上	ふとりすぎ
+20%以上+30%未満	ややふとりすぎ
+15%以上+20%未満	ふとりぎみ
-15%超+15%未満	ふつう
-20%超-15%以下	やせ
-20%以下	やせすぎ

【平成12年乳幼児身体発育調査の結果に基づく身長別標準体重の算出式】

■男児 標準体重 = $0.00206 \times \text{身長}^2 - 0.1166 \times \text{身長} + 6.5273$

■女児 標準体重 = $0.00249 \times \text{身長}^2 - 0.1858 \times \text{身長} + 9.0360$

【平成22年乳幼児身体発育調査の結果に基づく身長別標準体重の算出式】

■男児 標準体重 = $0.002226 \times \text{身長}^2 - 0.1471 \times \text{身長} + 7.8033$

■女児 標準体重 = $0.002091 \times \text{身長}^2 - 0.1139 \times \text{身長} + 5.7453$

※国立保健医療科学院乳幼児身体発育調査 <http://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/hatsuiku/> より「3歳以上の幼児の肥満度判定区分の簡易ソフト」のダウンロードが可能です。